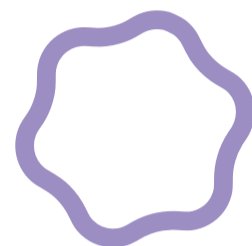


hgu_LAB. MAGAZINE

Aug 2022

vol.

013



BOXER

Sakura Nanpo



HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY

「本気」の先には、 「感動」がある

Sakura Nanpo

南保 咲空

北海学園大学 人文学部 1部

英米文化学科 2年

北海道札幌手稲高等学校出身

札幌市生まれ。本学ボクシング部に所属し、1年次の11月に宮崎県で開催された「第1回全日本マスマボクシング大会」の女子U-30(18~30歳)160級(155~165cm)で見事優勝に輝いた。小学校から高校までは空手に励み、こちらも道内トップクラスの実力。現在もボクシングの活動と並行し、空手指導のサポートを行っている。好きな言葉は、空手道場で小さなころから親しんできた「『本気』の先には、『感動』がある」。



本気で頑張れば、結果がどうあれ、やりきった感動があるんですよね。

ボクシング中継で聞こえる「赤コーナー」「青コーナー」というコール。

空手の試合では、選手それぞれが赤色と青色の安全具を装着。

そしてボクシングも空手も、「赤」と「青」がセンターに立ち、闘いが始まります。

パンチとガード、突きと受け、一つひとつの「本気」からあふれだす「感動」。

南保さんの好きな色が「紫」というのは、赤と青が混ざりあう瞬間の色だからなのでは？

と試してみたり。「本気」の先の「感動」の色を求めて、

今日も楽しく全力で体を動かしているだろう南保さんのストーリーに迫ります。

始めて半年で全国優勝

——南保さんはボクシング部所属で、1年生のときに出場したマスボクシングの大会で全国優勝したそうですね。「すごい！」という思いと同時に、「マスボクシングってなに？」という疑問も浮かびました。簡単に説明してもらってもいいですか？

ボクシングはパンチを相手の体に当てますよね。マスボクシングは当てずに競うというか、当ててしまうとファウルになります。

——なるほど、より多くの方が安全に楽しめる競技というイメージでしょうか。いずれにせよ、全国で一番になるというのはすごいことですね。

11月の大会だったんですが、大学に入学してマスボクシングを始めてからまだ半年なのに、わたしちょっとすごい？とかは思いました（笑）

——大学入学前からマスボクシングをやっていたわけではないんですね？

小学校1年生から高校卒業まで、ずっと空手をやっていたんですよ。空手でも相手の突きを受けて返す動作があって、そのための反応の仕方やタイミングの取り方などが、マスボクシングにも役立ったのかなと思います。あと、わたしがやってきたのはフルコンタクトの極真空手ではなく、コンタクトせずに寸止めする伝統派空手なので、その点もマスボクシングと共通しているところですよ。

——なるほど。南保さんのことを知るためには、空手を始めたきっかけから聞くのがよさそうですね。

空手は、2つ年上のお姉ちゃんが先にやっていました。わたしが小1のとき、小3だったお姉ちゃんが大会で銀メダルを取ってきたんですよ。それで「わたしだってメダル取れるもん！」みたいな感じで始めた記憶はあります（笑）。今も負けず嫌いだと言われますが、昔からそうだった自覚があります（笑）

——お姉さんはなぜ空手を？

お父さんがずっと空手をやっていて、近所の道場で教えていたというのが、やはり大きかったと思います。わたしもその道場で小1から空手を始め、小3になったときにお父さんが独立というか、自分が運営する道場をつくったので、そちらに移りました。明空義塾という全国にある道場の札幌支部というかたちで、今も続いています。

——なるほど、空手一家なんですね！

はい、お母さん以外は（笑）。お姉ちゃんは高校からより高い環境で空手をやりたいということで東京へ行き、大学生になったいまも空手をやっています。

空手はずっと道内トップクラス

——南保さんの戦歴は？

小学生のときは個人組手で全道3位になりました。中学生のときの北海道大会では個人組手で準優勝、団体組手で優勝し、どちらも全国大会に出場できました。もっとも勝ち上がることができたのは、中学校時代の団体組手で、全国5位です。

——すごいですね。始めてから半年のマスボクシングで全国優勝できた理由がわかってきました。高校でも全国大会に出場したり？

はい、全国に行きました。ただ、本当は中学校までで空手はやめようと思っていたんですよ。ところが、それまで一緒にやってきた2人の女の子から「同じ高校（札幌手稲高校）に行ったら空手を続けるから、咲空もいっしょにやろう！」と誘われて、「よし、高校でもやるか」となりました（笑）

——3人とも同じ高校をめざせる学力で？

なぜか偶然、ちょうど同じくらいでした（笑）。高校では個人組手で北海道2位、団体組手で3位、団体形は1位という戦績でした。あと、北海道の強化指定選手としてロシアに行き、現地の選手との交流大会にも参加しました。本当にいい経験ができたと思います。と同時に、もうやりきったという思いも。

——それで大学ではついに別の道を選んだと。

はい。でも、実はお父さんが北海学園大学の空手道部だったんですよ。だから、娘が同じ大学に入って空手道部に入らないのはどうなってるんだと、同窓生の方々からツッコミがあったようです（笑）

——お父さん自身は、空手をやめることにどのような反応を？

もちろん、続けてほしかったはずですよ。「続けないの？」と軽く聞かれたこともありましたが、でもボクシングに挑戦することを応援してくれています。

My Friend

女子ボクサー2人、楽しく高めあう日々

——2人ともボクシング部なんですよ？

南保 はい、いま女子部員は2人だけです。

志賀 男の人が多くて、自分以外に女の子がいるのはとても心強いです。

南保 しかも学科も学年も同じなので、空きコマにいっしょに練習できるのもよかったです。成珠のお父さんがボクシングジムを経営していて、成珠も経験者なので、彼女の動きを見て学びましたね。

志賀 咲空は最初はやっぱり空手っぽい打ち方でしたが、見る見るうちにボクシングらしくなって、びっくりするほど上達が早かったです。

——そして1年生の11月にマスボクシングの全国大会で南保さんが1位、志賀さんが2位という素晴らしい結果が生まれたと。

志賀 そうですね。カテゴリーは年齢で分けられていて、わたしたちは18～30歳の部です。

南保 さらに身長違いで3つの階級があり、わたしと成珠は別の階級で出場しました。2人とも上位になったのはとてもうれしいです。宮崎での試合後、福岡に行ってもつ鍋とか食べたよね（笑）

——（笑）ボクシング以外もいっしょに？

南保 成珠のおばあちゃんの家泊まりに行ったりして。そのと

きにお父さんのジムにいっしょに行きました。あれ、結局ボクシングですね（笑）。あ、でも今度いっしょにフェスに行きます。

志賀 ライジング[※]。楽しみだね！
※RISING SUN ROCK FESTIVAL

Narumi Shiga

志賀 成珠さん
人文学部 1部
英米文化学科 2年







打撃系女子

—— 12年間続けた空手をやめて、なぜボクシングを選んだんですか？ 素人的にはこの2つ、同じようなカテゴリーに感じられるんですね。まったく違う方向性のなにかをやるという気はなかった？

邦ロックを聴くのが大好きなので、じつは軽音サークルにもかなり興味があり、やってみたかったです。一方でボクシング部も気になって、見学に行ったら、その場でこっちに決めてしまいました(笑)

—— 仮に軽音サークルに入っていたとしたらパートは何をやるかと思っていましたか？

ドラムです。なんか、ドラムがいちばんカッコよくないですか？(笑)

—— 結局、打撃系が好きなんですね(笑)

たしかに(笑)。でも小学校のころは空手と並行してブラスバンドにも入っていて、そのときはトランペットをやっていました。

—— ちなみに空手からボクシングに移行する人はけっこういる感じですか？

いえ、あまり聞いたことはないです。でもまあ、似てるといえば似てる部分もあって、だからわたしにとっては楽しそうに見えたのかなと。

—— たしかに、空手の突きとボクシングのパンチは拳を素早く前方に突き出すという意味では似ていますね。でも、違う部分もかなりあるのでは？

ありますね。空手は相手に対して体を真横にして、できるだけ打たれる面を少なくしますが、ボクシングは正面を向いて前かがみになる感じ。それと空手は両足で跳んでリズムをつくりますが、ボクシングは片足ずつ交互に踏む感じです。

—— なるほど、これだけでもまったく違いますね。とすると最初は、なんだか自分の動きがどうしても空手っぽくなる、みたいな感触もあったのでは？

ありました、ありました(笑)。ボクシング部の人たちの動きを参考にしたり、お父さんにミットを持ってもらって練習を手伝ってもらいながら、ボクシングの動きをつかんでいった感じですね。

—— というわけで、ボクシングを始めてから2年目に入りましたが、いまの目標は？

マスボクシングから、コンタクトするボクシングに移行しているところです。今年10月の大会でデビューすることをめざしています。

—— これまで空手でもマスボクシングでも、当てる・当てられるということがなかったわけですよね。

そうですね。いまスパーリングは男の人とやっているんですけど、こっちのパンチがなかなか当たらないんですよ。距離も違うし、うまく避けられてしまうので、すごいなんか…ムカムカします(笑)

—— (笑) 当てられる怖さみたいなものは？

ヘッドギアもちゃんとしていますし、手加減して打ってくれているので、いまのところ怖さはそんなにないです。怖いというより、当たらないムカムカが強いですね。逆に当たると、よっしゃ!みたいな(笑)

—— とくに伸ばしたい技術はありますか？

ガードとか、相手のパンチをしっかりと見るとか。まだ攻撃することに精一杯になっちゃうので。

—— 攻め方も空手とは違う？

違いますね。ボクシングはガードの上からでも腕を振れという感じなんです。手数も多いほうがいいです。あと、空手はポイントが入るとそこで一度止まるので、いま勝っているかどうかはわかるんですよ。だから勝てれば守りに専念するなどの判断ができます。一方でボクシングは最後の判定までわからないので、試合中は常に攻めないといけない。それがわたしにとってはむずかしいところですね。

ボクシング、空手、語学に本気

—— ところで先ほど、学内のボクシング場で撮影をさせてもらいましたが、なかなか立派な空間ですね。

そうですね。壁にグローブを掛けられるように自分たちで整備して、前よりもかなりきれいな雰囲気になったのではないかと。

—— グローブはやはり、選手それぞれのこだわりがある感じですか？

階級によって重さが違ったり、素材は皮革と合皮から選べたり、いろいろ違いがありますが、わたしは打てれば何でもいいかなという感じです(笑)

—— 紫が大好き(最終ページ参照)とのことですが、南保さんのグローブの色は？

最初はやっぱり紫にしようと思ってはいたんですけど、結果的にピンクと白のグローブになりました。空手で拳や甲などに付ける安全具は赤か青と決まっていますし、道着も白だけですけど、ボクシングはグローブも練習着もバンテージも、どんな色でもいいので、そこはすごく楽しいですね。

—— ということで、いまはとにかくボクシングに一生懸命取り組んでいるという感じでしょうか。

そうですね、後悔しないように、いけるところまでがんばりたいと思います。あと、いまお父さんの道場で小さい子に空手を教えるお手伝いをしているので、それもしっかりやりたいです。

—— なるほど、空手のほうも、選手から教える側へと立場が変わりながら続いているんですね。

はい、子どもたちがめちゃくちゃかわいくて、すごく楽しいです。あと、お父さんの気持ちがわかるようになりました。言うことを聞かない子がいたときに、あ、自分もこんな感じだったんだなと思って、すごい反省しました(笑)

—— そしてもちろん大学の勉強もしっかりと？

もちろん(笑)。英米文化学科なので、英語力をしっかり身につけて将来の幅を広げたいと思っています。それと韓国語にもハマってしまって、韓国語の授業を履修しています。韓ドラが好きなので、字幕なしで楽しめるようになりたいですね。

—— ボクシング、空手、語学と、忙しくも充実した毎日という感じですね。

はい。『本気』の先には、『感動』がある」というお父さんの道場の言葉があるんですが、たしかに本気で頑張れば、結果がどうあれ、やりきった感動があるんですね。なので、一つひとつのことに楽しく本気で取り組んでいきたいです。

My Favorite Mentor

やりたい!と思ったらやる 学生のうちにいろんな経験を

—— 咲空さんのなりたい人物像が「お父さん」ということで、今回は親子対談をお願いいたします

娘 お父さんはやりたいと思ったことになんでもチャレンジするんですよ。アクティブな生き方はすごいなと思います。呆れ半分もありますけど(笑)

父 たしかに、やりたい!と思ったらやります。人生1回しかないのです。去年からサーフィンも始めました。

娘 体力がすごいなと。2時間の空気があればスキーとかも行ってっちゃうので。私なら寝たいと思うはず。

父 行きますね、手稲まで。この歳になると、1時間滑ったらもう十分なので。あと、コロナの前は総合格闘技もやりました。そういう意味ではいろんな物事にチャレ

ンジするタイプではありますね。

娘 最近はYouTubeに動画をアップしているようで、お父さんの書斎の壁がグリーンスクリーン(バーチャル背景合成用のアイテム)になっています(笑)

—— ボクシングへの挑戦もお父さんからの影響が？

娘 あるかもしれないですね。大学から新しい競技に挑戦するのって勇気があるじゃないですか。でもなぜか、やりたい、やってみようと思ったんです。

父 自分も格闘技は全般的に好きなので、ボクシングと聞いたときは、ああ、おもしろいなと思いました。娘が小さいころから、自分のことは自分で考えさせて自由にやらせる方針でやってきましたので、この決断を尊重したいなと。どうせやるなら、まずは北海道チャンピオン、そして日本一をめざしてほしいですね。

娘 がんばりたいと思います。

父 「思います」じゃできない。

娘 はい、がんばります。グローブを買ってくれるなら、がんばります(笑)

父 1つ買ったんだから、次はなにか結果を出さないとダメでしょう(笑)。もちろんボクシングだけでなく、いろいろなことに挑戦してほしいですね。大学時代は時間があるし、後戻りもできるので。人脈を広げ、いろんな経験をしてほしいと願っています。



Takaaki Nanpo

南保 生明
明空義塾札幌
代表

My Favorite Place



goody goody 麻生店

札幌市北区麻生町4-9-14
011-299-6966
11:00~22:00(L.O.21:30)
不定休

200種類以上の中から
自分好みで選ぶことができる4ピースセット
(メイン+スープorサラダ+ドリンク+デザート)
1,050円~

6/20「goody goody 北24条駅前店」がNEW OPEN /
札幌市北区北24条西4丁目2-8 パワービルN24 地下1階
北24条駅徒歩1分

※2022年7月現在

最高の友だちと、最高のセットを満喫しています

このお店は、高校生のころから、そして大学生になってからも、よく友だちと訪れています。広い店内は、席によってガラッと雰囲気が変わるのが楽しいです。そして、とってもリーズナブルでお腹いっぱいになります。カロリーとか、一応は気にしていますよ。気にしてるんですけど(笑)。いちばん多く頼むのは「4ピースセット」。メインディッシュ、スープかサラダ、ドリンク、デザートという最高のセットになっております。メインディッシュはドリアやロコモコボウルなど9種類。ほかのピースも種類が豊富なので、めっちゃ迷います。迷ったあげく、結局同じの食べる派です。いつもメインはオムライスかグリルチキン。でも今日は初めて、マカロニグラタンにしてみました。では、いただきます。あっつあ、あっつあ、マカロニがあっつあつです。そして、ホクホクの甘いじゃがいもがよいアクセントに。とってもおいしいです。今後のわたしのメニューリストに追加されました。そして、デザートのハニーワッフルがめっちゃ楽しみ！

My Favorite Things



紫色のグッズ

高校生のとき、最近わたし、紫が好きかも?と
思って以来、どんどん紫にハマリ、もうずっと
紫と生きてきました(笑)。リュックやスニーカー
など、商品のカラバリに紫があったら、絶対に
紫を買います。このiPhoneも、最初のライン
ナップになかった紫が追加で発表されて、これ
にするしかない!と。マスクも紫を集めてます。
いろんな紫があるので、その日の気分や服に
合わせて選んでます。空手にも紫帯があります
けど、そのころはまだ別に紫好きじゃなかった
ので、なんとも思わなかったですね(笑)



学長賞

マスボクシングの全国大会で優勝し、大学から
学長賞をいただきました。がんばってよかったです。
成珠(P2参照)も受賞したので、2人でいっ
しょに授与式に参加できたのもうれしかったです。
とても立派な賞状と記念品の時計は、リビ
ングに飾っています。



カルピスウォーター
アサヒ飲料

小さいころからずっと、カルピスで生きてきま
した。高校生までは本当に、朝昼晩ぜんぶカ
ルピス。水分補給はカルピス。おいしいです。
大学生になって、ようやくお茶とかも飲むよう
になりましたけど(笑)、いまま冷蔵庫には大き
なペットボトルがストックされています。



帯
東海堂

空手で黒帯を取った小学校5年生のときからずっ
と使っている帯です。かなり年季が入って、黒
い色がほぼ剥げてきました。道場生の子どもた
ちからも白帯みたいだとよく言われますが(笑)、
自分の歴史みたいなものが感じられて、とて
も気に入ってます。



メガネ
JINS

普段は裸眼で生活してるんですけど、車を運転
するときだけメガネをかけています。これは2
年生になってから買いました。太い透明フレ
ームのメガネにしたくて、お店で探していたら、
レディースのコーナーにはなく、メンズで見つ
けて、「これだ!」と即決しました。



ハンディ扇風機
Francfranc

夏には欠かせないアイテムで、常にバッグに入
れています。自宅から駅まで自転車で行き、地下
鉄に乗って通学していますが、自転車を漕いで
暑くて死にそうになったときに地下鉄の中です
ぐクールダウンできます。静かなので授業中も
使ってます。本当に手放せないですね。



さつま芋けんぴ
LAWSON

いちばん好きなお菓子です。焼き芋もいですが、
芋けんぴのほうが好きですね。なかでも
ローソンのがバリバリとおいしくて、1袋のサイ
ズもちょうどいいのでお気に入りです。週に数
回は食べてますね。ちなみに、芋けんぴとカル
ピスはとてもよくあいます。

※画像はイメージです
※一部店舗にて取扱いのない場合がございます



ヘッドホン
audio-technica

わたしの耳、イヤホンがうまくはまらないんで
すよ。すぐ外れちゃうんです。なのでヘッドホ
ンを使ってます。ワイヤレスなのも気に入って
ます。よく聴くのはクリープハイブやマカロニえん
ぴつなどの邦ロック。一度ハマったら、同じ曲
を1日中、延々とリピートしてます。



『恋のゴールドメダル』
MBC

大学を舞台にした恋愛モノの韓国ドラマで、重
量上げ選手の女の子と、水泳選手の男の子の
お話。成珠にすすめられてNetflixで
観たらハマりました(笑)。おもしろいし、キュ
ンキュンするし、感動もするし。Netflixはリ
ビングで筋トレしながら観ることが多いです。